

2025年国際大会の派遣基準（2025年1月21日版）

【派遣の前提条件】

- (1) 日本国籍を有するJAFの登録選手、且つ派遣大会主催者が定めるライセンス等を有すること。
- (2) JAF強化委員会が定める2025年の強化選手、強化候補選手であること。
- (3) 「国際大会及び海外宿泊等への派遣規程」に違反していないこと。
- (4) 派遣選手は、TA又はコーチ4の資格とFIGコーチIDを有する帯同コーチが帯同すること。
(なお帯同コーチは複数選手、複数部門の帯同を兼ねることができる。)
- (5) SJC大会は2024年11月開催予定のスズキジャパンカップ、JOC大会は2025年1月開催予定のJOC袋井大会。

1. スズキワールドカップエアロビック世界大会（公式派遣）

- 【方針】 ・シニア、ジュニア/エイジグループとも選手のモチベーション維持を目的とする大会と位置付ける。
・ジュニア/エイジグループは、選手育成の観点から国際大会に参加することが重要と捉え、基準点を設けない。

区分	部門	最大派遣数	派遣対象選手、基準点	辞退時の扱い
シニア	男子シングル	2	SJC1位、2位（17.0点以上）	・基準点以上ならSJCの3位まで繰り下げ派遣
	女子シングル	2		
	ミックスペア	2	SJC1位、2位（16.5点以上）	
	トリオ	2		
	グループ	2	SJC1位、2位（16.0点以上）	
ジュニア/ エイジグループ	男子シングル	2	SJC1位、JOC1位（基準点ナシ）	・SJC1位が辞退した場合、JOC1位、2位を派遣 ・JOC1位が辞退した場合、SJC1位とJOC2位を派遣 ・SJC1位、JOC1位が同一選手だった場合、SJC1位とJOC2位を派遣 ・JOC2位が辞退した場合は、JOC3位まで繰り下げ派遣
	女子シングル	2		
	トリオ	2	JOC1位、2位（基準点ナシ）	
	ミックスペア	2		

2. FIGエアロビック世界選手権大会／世界年齢別競技会（公式派遣：※2年毎開催、2025年は開催ナシ）

- 【方針】 ・シニアは、FIG主催の最高峰の大会のため、原則として日本代表にふさわしい決勝進出可能なレベルの日本代表選手を派遣する。
・ジュニア/エイジグループは、シニア同様に決勝進出可能なレベルの日本代表選手を派遣する。
ただし、将来性のある選手については選手育成・強化の観点から、別途に派遣枠/対象を検討する。

3. アジア選手権大会等（公式派遣）

- 【方針】 ・シニアは、FIG世界選手権大会より基準点を低くし、アジア圏内では上位で入賞可能な日本代表選手を派遣する。
・ジュニア/エイジグループは、スズキワールドカップ以外の国際大会参加の機会を得る大会とする。

区分	部門	最大派遣数	派遣基準	辞退時の扱い
シニア	男子シングル	2	SJC1位、2位 (18.5点以上)	・基準点以上ならSJC3位まで繰り下げ派遣
	女子シングル	2	SJC1位、2位 (18.0点以上)	
	ミックスペア	2	SJC1位、2位 (17.5点以上)	
	トリオ	2		
	グループ	1	SJC1位 (17.0点以上)	
	ダンス	1	SJC1位 (16.3点以上)	
ジュニア	男子シングル	2	SJC1位、JOC1位 (17.0点以上)	・SJC1位が辞退した場合、基準点以上ならJOC1位、2位を派遣 ・JOC1位が辞退した場合、SJC1位とJOC2位を派遣 ・SJC1位、JOC1位が同一選手だった場合、SJC1位とJOC2位を派遣 ・JOC2位が辞退した場合は、JOC6位まで繰り下げ派遣
	女子シングル	2		
	トリオ	2	SJCの1位、JOCの1位 (16.5点以上)	
	ミックスペア	2	JOCの1位、2位 (16.5点以上)	
	グループ	1	JOCの1位 (16.5点以上)	
エイジグループ	男子シングル	2	SJCの1位、JOCの1位 (15.5点以上)	・SJC1位が辞退した場合、基準点以上ならJOC1位、2位を派遣 ・JOC1位が辞退した場合、SJC1位とJOC2位を派遣 ・SJC1位、JOC1位が同一選手だった場合、SJC1位とJOC2位を派遣 ・JOC2位が辞退した場合は、JOC6位まで繰り下げ派遣
	女子シングル	2	SJCの1位、JOCの1位 (16.0点以上)	
	トリオ	2	SJCの1位、JOCの1位 (15.5点以上)	
	ミックスペア	2	JOCの1位、2位 (15.5点以上)	
	グループ	1	JOCの1位 (15.5点以上)	

4. FIGワールドカップシリーズ（スズキワールドカップを除く）

- 【方針】・前項大会の公式派遣に届かなかった選手が国際大会に挑戦できる大会とする。
・ジュニア/エイジグループは、当面派遣しない。

区分	部門	最大派遣数	派遣対象選手、基準点	辞退時の扱い
シニア	男子シングル	2	SJC1位、2位 (17.0点以上)	・基準点以上ならSJC6位まで繰り下げ派遣
	女子シングル	2		
	ミックスペア	2	SJC1位、2位 (16.5点以上)	
	トリオ	2		
	グループ	1	SJC1位 (16.0点以上)	

5. 特記事項（派遣大会共通）

- ①前項の派遣基準に加え、特段の理由があれば国際大会派遣会議が派遣を推薦することができる。
(例) シニアトリオ部門で派遣対象となった選手が、上位選手の辞退によりシングル部門での繰り下げ派遣対象となった。僅差（0.0を超えて0.3程度）で基準点に達しなかったため本来は出場資格がなかったがトリオ部門と合わせて派遣とする等
- ②派遣大会が「スズキワールドカップ」「**ジャパンカップ**」開催の前後3週間以内で開催される場合、原則として派遣しない。
- ③派遣辞退により繰り下げの対象になっても、FIGライセンスの取得が間に合わない、もしくは帯同コーチのFIGコーチIDの取得が間に合わない場合は派遣しない。
- ④選考大会終了後、トリオ部門（1名）とグループ部門（2名）のメンバー変更を認める。
ただし、スズキワールドカップ大会に限り、これとは別にリザーブ登録ができる。
- ⑤選考大会終了後、ミックスペア部門のメンバー変更は認めない。